

令和 5 年度 ニシン漁獲物調査速報 (2) : 小樽地区

1~3月に実施しているニシン漁獲物の生物測定調査結果の速報を随時お知らせしています。

令和6年1月22日に小樽市漁協に水揚げされたニシンの漁獲物調査を実施しましたので、結果をお知らせします。小樽市漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲状況

1月22日の小樽地区では、「1番」、「2番」の2銘柄が主に水揚げされていました。

2. 銘柄「1番」の結果：メスの卵巣完熟率は92%

銘柄「1番」の標本42尾中、18尾がオス、24尾がメスでした。尾叉長は31~32cm台(右図)、体重330~429gの個体が主体でした。メスの卵巣は92%(22尾)で完熟状態(卵巣の色は透明感ある黄色)で、8%(2尾)は完熟前の状態でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、97.7g(80.7~124.4g)でした。オスの精巣は放精前の状態でした。

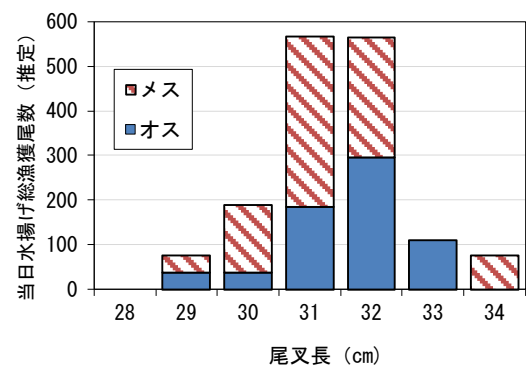


図 銘柄「1番」の尾叉長組成

3. 銘柄「2番」の結果：メスの卵巣完熟率は43%

銘柄「2番」の標本50尾中、22尾がオス、28尾がメスでした。尾叉長は30cm台が多く(右図)、体重280~329g台が主体でした。メスの卵巣は43%(12尾)で完熟状態、57%(16尾)で完熟前の状態でした。平均卵巣重量(最小~最大)は、76.1g(39.9~101.2g)でした。オスの精巣は放精前の状態でした。

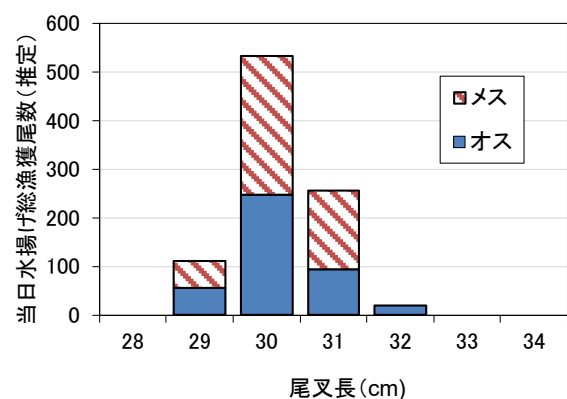


図 銘柄「2番」の尾叉長組成